

北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略の (平成27年度～令和元年度) 総括

北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略

平成27年度～令和元年度

基本方針

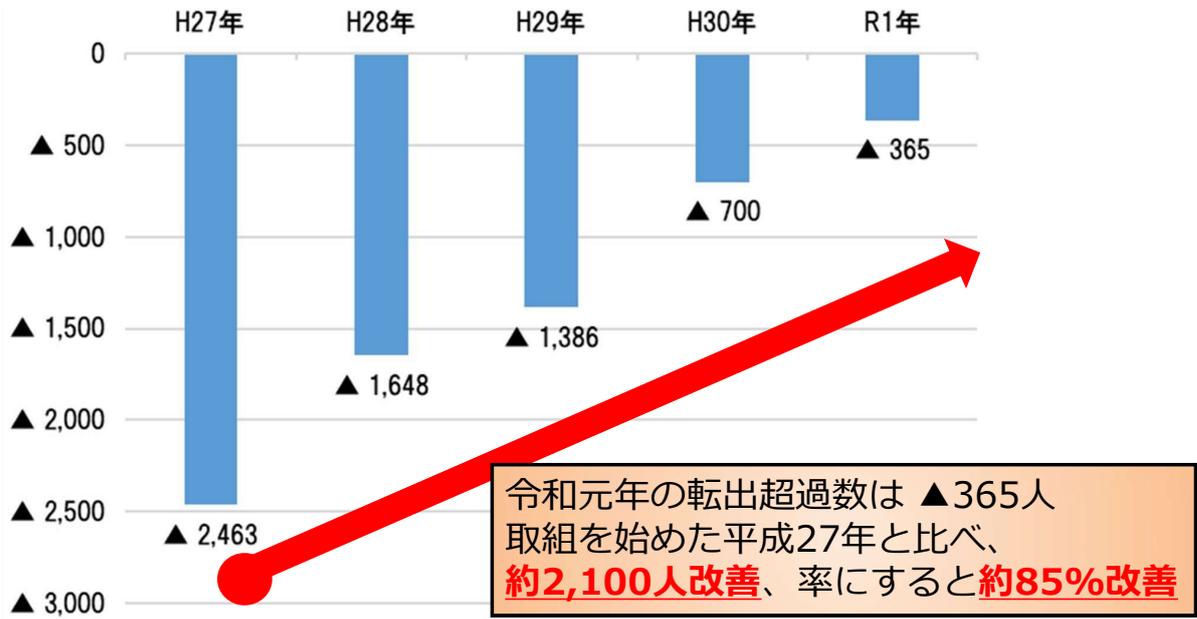
女性と若者の定着などにより社会動態をプラスにしていき、
地方創生の「成功モデル都市」を目指す

基本目標

- I 北九州市にしごとをつくり、安心して働けるようにする
- II 北九州市への新しいひとの流れをつくる
- III 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- IV 時代に合った魅力的な都市をつくる
- V 地方創生推進のための国の施策への対応
(特区・税制・政府機関誘致など)

第1期戦略の成果について

<北九州市の社会動態>

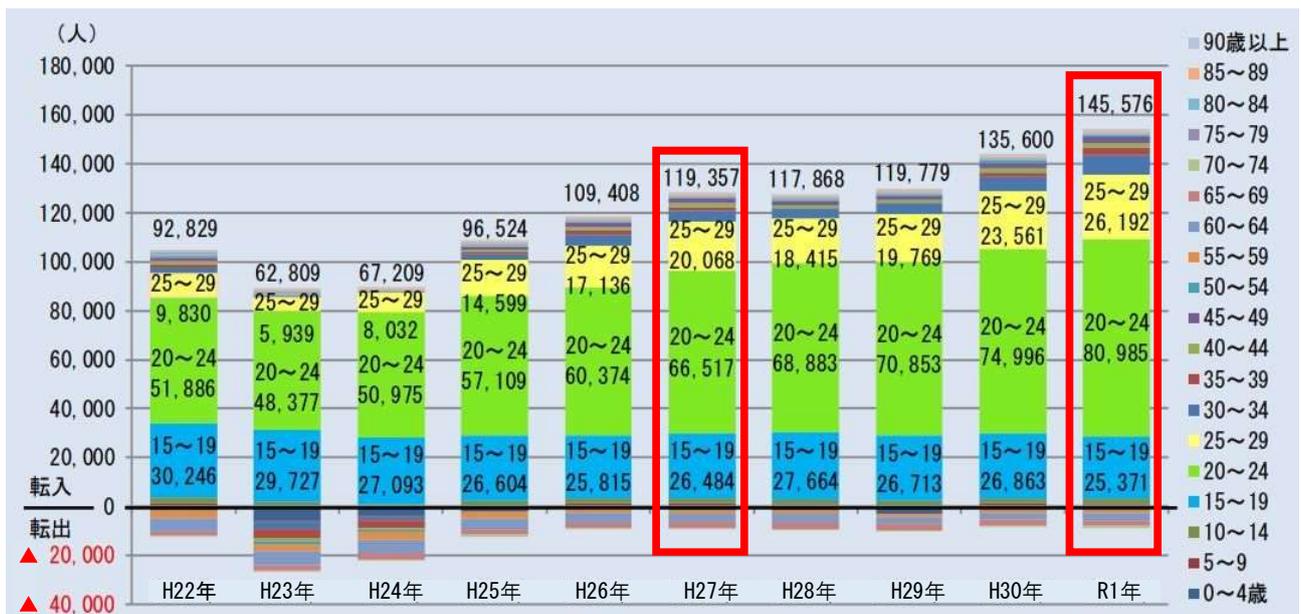


H27～北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略(第1期)

北九州市「推計人口、及び推計人口異動状況」より作成

3

国全体の社会動態 (東京圏への一極集中の加速)



出典：総務省「住民基本台帳人口移動報告」
(2010年-2019年/日本人移動者)

4

社会動態の政令市比較

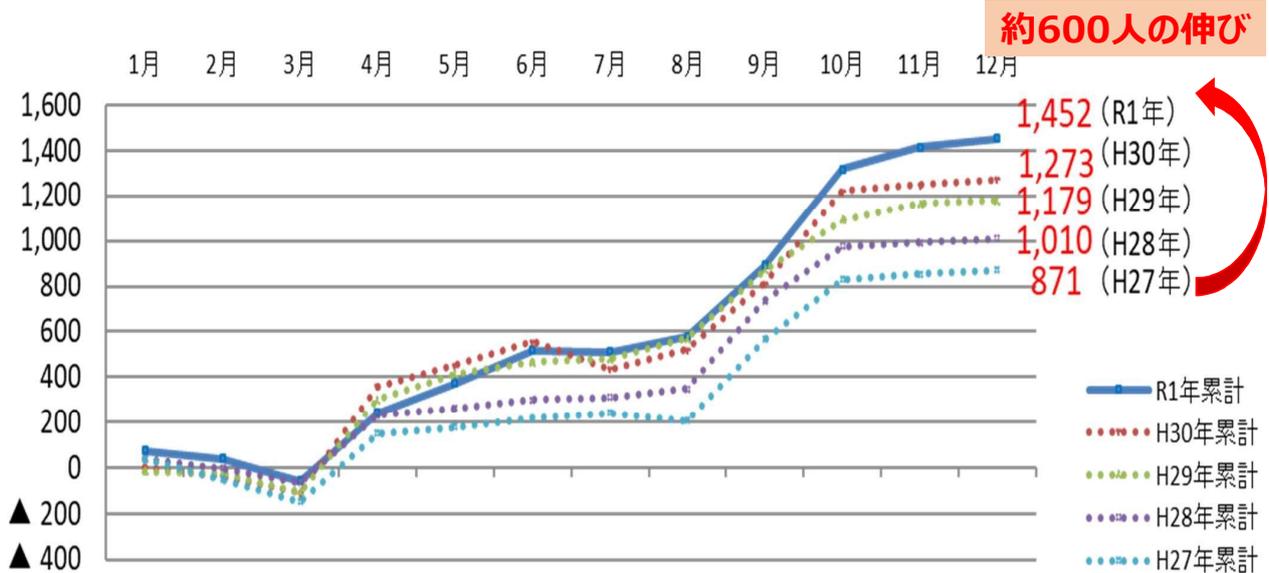
No.	都市名	平成27年		令和元年		社会増減数の改善値
		人口	社会増減数	人口	社会増減数	
1	札幌市	1,941,832	8,821	1,959,313	10,757	② 1,936
2	仙台市	1,056,503	2,297	1,064,060	2,745	448
3	さいたま市	1,270,476	8,590	1,314,145	12,765	4,175
4	千葉市	964,424	2,652	972,516	5,399	2,747
5	横浜市	3,729,357	6,890	3,754,772	16,157	9,267
6	川崎市	1,459,768	9,840	1,514,299	12,095	2,255
7	相模原市	716,643	1,681	718,300	1,753	72
8	新潟市	802,936	538	788,465	▲ 492	▲ 1,030
9	静岡市	712,184	▲ 934	698,275	▲ 303	631
10	浜松市	809,027	▲ 248	802,527	406	654
11	名古屋市	2,269,444	10,149	2,301,639	11,985	1,836
12	京都市	1,419,549	2,964	1,409,702	2,494	▲ 470
13	大阪市	2,681,555	16,495	2,730,420	25,102	① 8,607
14	堺市	845,960	▲ 560	834,787	▲ 208	352
15	神戸市	1,547,850	457	1,533,588	1,208	751
16	岡山市	707,615	1,683	708,973	999	▲ 684
17	広島市	1,191,030	1,896	1,195,775	969	▲ 927
18	北九州市	971,608	▲ 2,573	950,602	▲ 712	③ 1,861
19	福岡市	1,500,955	10,928	1,554,229	12,461	1,533
20	熊本市	735,234	▲ 4	733,721	555	559

一極集中が進む東京圏を除き、
社会動態の改善数は
大阪市、札幌市に続き3番目

※総務省公表の社会増減数には、「その他の動態（職権記載・削除、帰化等）」が含まれるため、本市集計値と異なる。

出典：総務省（住民基本台帳人口・世帯数、人口動態（市区町村別）（総計））

北九州市の社会動態（外国人のみ）

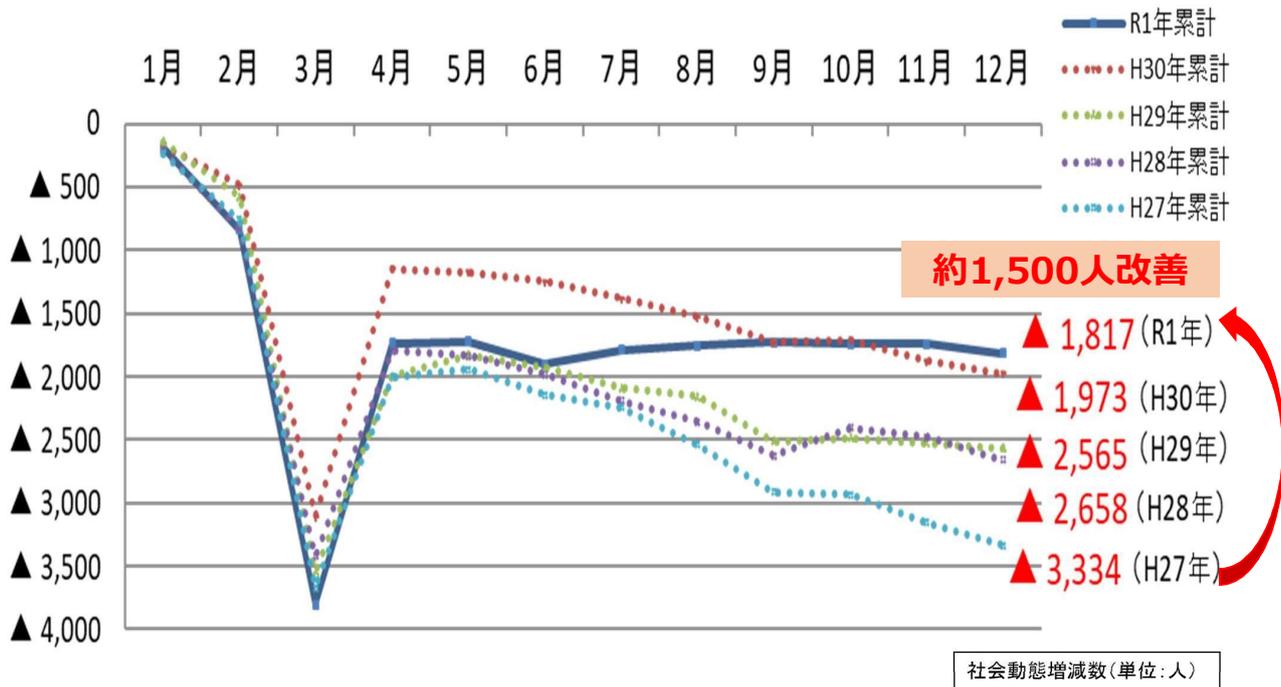


社会動態増減数(単位:人)

北九州市「推計人口、及び推計人口異動状況」より作成

- ◆ 技能実習制度の拡充などの国の政策もあり、全国的な傾向
- ◆ 多文化共生のまちづくりの推進

北九州市の社会動態（日本人のみ）



北九州市「推計人口、及び推計人口異動状況」より作成

7

年代別社会動態の推移（日本人のみ）

(単位:人)

	H27年	R1年	差 (H27→R1)
～14歳	▲496	▲228	268
15-19歳	367	616	249
20-29歳	▲1,825	▲1,661	164
30-39歳	▲613	▲402	211
40-49歳	▲226	▲39	187
50-59歳	▲98	76	174
60-69歳	▲46	112	158
70-79歳	▲154	▲30	124
80歳～	▲222	▲252	▲30
合計	▲3,313	▲1,808	1,505

北九州市「推計人口、及び推計人口異動状況」より作成

8

社会動態の変化に効果があったと思われる主な施策等

◆ 若い世代の改善

主に九州・山口圏からの転入が増加
⇒学生就職応援プロジェクトの実施（H30～）
1,445人就職（H30・R1）

◆ 子育て世代の改善

主に東京圏への転出超過が改善
⇒子育て環境について、9年連続政令市1位（R1）
子育て環境の充実・PR

◆ アクティブシニアの改善

50歳代・60歳代が転入超過に転換
⇒移住全国誌で「シニアが住みたいまち」2年連続全国1位
お試し居住などの移住施策

◆ 魅力ある雇用の増加

若い世代に人気の高いIT・情報通信系企業の誘致
⇒計45社、1,629人（H27～R1）の新規雇用の創出



9

その他の主な施策の成果

◆ 安心・安全なまちづくりの進展

暴力団情勢の改善、刑法犯認知件数の減少

◆ 北九州空港就航路線数・ 空港利用者数過去最高（H30）

韓国・仁川、釜山線をはじめとした新規定期路線が就航



◆ 外国人観光客数過去最高（H30）

訪日旅行意欲の高まり、北九州空港への国際定期便の就航



◆ 大規模イベント開催によるイメージアップ

- ・TGC北九州（5年連続開催は地方初）
- ・北九州ポップカルチャーフェスティバル
- ・ラグビーワールドカップウェールズ代表キャンプ受入
- ・小倉城天守閣リニューアル等完成記念事業 など



◆ 女性活躍の推進

- ・「ウーマンワークカフェ北九州」の開設（H28）
- ・北九州イクボス同盟の設立（H29）

10

基本目標の実績①

I 北九州市にしごとをつくり、安心して働けるようにする

項目	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R1年度 (目標)
市内大学生 地元就職者数 (年間)	814人	813人	812人	873人	891人	868人	1,200人 (年間)
市内 新規雇用者数 (累計)	—	3,378人	8,510人	12,915人	18,148人	22,628人	20,000人 (累計)
空港利用者数 (年間)	126万人	132万人	140万人	164万人	178万人	158万人	200万人 (年間) ※R2 (目標)
航空貨物 取扱量 (年間)	15千トン	7千トン	8千トン	5千トン	9千トン	9千トン	30千トン (年間) ※R2 (目標)
ものづくりと 環境エネルギー に関する 経済波及効果 (累計)	—	820億円	1,592億円	2,355億円	2,537億円	2,592億円	約9,500億円 (累計)

11

基本目標の実績②

II 北九州市に新しいひとの流れをつくる

項目	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R1年度 (目標)
首都圏からの 本社機能 移転等 (累計)	—	2社	7社	12社	19社	31社	30社 (累計)
小倉駅 新幹線口 年間集客数 (年間)	297万人	337万人	344万人	431万人	414万人	440万人	300万人 以上 (年間)
外国人 観光客数 (年間)	16.7万人	25.2万人	34.9万人	68.2万人	69.1万人	55.6万人	70万人 (年間)

12

基本目標の実績③

Ⅲ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

項目	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R1年度 (目標)
25～44歳の女性の就業率	66%	-	70%	-	-	-	70%
ダイバーシティ行動宣言等登録・届出企業(累計)	597社	697社	929社	1,106社	1,319社	1,474社	1,200社 (累計)
合計特殊出生率	政令市 1位 (1.56)	政令市 2位 (1.59)	政令市 1位 (1.61)	政令市 1位 (1.60)	政令市 1位 (1.61)	- (-)	政令市 トップ クラスを 維持

13

基本目標の実績④

Ⅳ 時代に合った魅力的な都市をつくる

項目	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R1年度 (目標)
「本市への誇りや自信がある」と答えた市民の割合	57%	54%	58%	57%	54%	54%	80%以上
「安全だ(治安がよい)」と思っている市民の割合	76%	73%	78%	79%	85%	86%	90%以上
刑法犯認知件数(人口千人あたり)	12位	政令市 13位	政令市 11位	政令市 12位	政令市 12位	政令市 11位	政令市で ベスト3
公共施設マネジメント	-	実行計画 策定	実行計画 推進	実行計画 推進	実行計画 推進	実行計画 推進	今後 40年間で 20%削減

14